

## 令和4年度 理科 授業改善推進プラン

大田区立大森東中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・タブレットやホワイトボードを用いた、話し合い・発表の活動を行うことで、課題解決能力、言語表現力の育成をすることができた。
- ・単元のまとめを行うことで、思考力、表現力を育成することができた。
- ・調べ学習と発表活動を行うことで、思考力、判断力、表現力を育成することができ、主体性をもって学習に取り組む機会を得られた。

#### (2) 課題

- ・どの学年も目標値を下回った。基礎的な学習内容の定着が課題である。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第1学年	目標値▽8.0	/	/
第2学年	目標値▽2.3	目標値▽1.4 (第1学年時)	/
第3学年	目標値▽5.2	目標値△1.2 (第2学年時)	目標値▽3.3 (第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値▽1.1 顕微鏡の使い方に関する設問で目標値を下回った。	目標値△0.2 対照実験に関する設問で目標値を下回った。	目標値△1.7 発芽に関する設問で目標値を上回った。

##### ② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値▽0.6 光の性質に関する設問で目標値を下回った。	目標値▽0.3 密度に関する設問で目標値を上回った。	目標値△4.6 地層の堆積に関する設問で目標値を上回った。

##### ③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値▽5.2 金属の特徴に関する設問で目標値を下回った。	目標値▽5.3 圧力に関する設問で目標値を下回った。	目標値▽6.2 電流の性質に関する設問で目標値を上回った。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### (1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>基本的な実験に取り組みせるとともに、必要に応じて器具の使用法の技能指導を個別に行い、観察実験の技能を身に付けさせる。</p> <p>小テストを行い、基礎基本の知識の定着を図る。</p>	<p>主体的に考える時間を設定し科学的な思考力の育成を図る。</p> <p>タブレットを用いた意見交換活動を行い、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p> <p>調べ学習を学期に1回設定し、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>小テストを行い、粘り強い取り組みを行おうとする態度を育てる。</p> <p>授業の振り返りを行い、自らの学習を調整しようとする態度を育てる。</p> <p>家庭学習の習慣を身につけさせる。</p>

#### (2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>観察実験の際は、予想—実験—考察—結論の過程を重視し取り組ませる。また、問題解決などの目的意識をもった上で観察実験に取り組ませ、観察実験の技能を育てる。</p> <p>小テストを行い、基礎基本の知識の定着を図る。</p>	<p>主体的に考える時間を設定し科学的な思考力の育成を図る。</p> <p>タブレットを用いた意見交換活動を行い、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p> <p>調べ学習を学期に1回設定し、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>小テストを定期的に行い、粘り強い取り組みを行おうとする態度を育てる。</p> <p>定期考査の振り返りを行わせ、自らの学習を調整しようとする態度を育てる。</p> <p>1学年の教材に適宜取り混ぜ、復習させるとともに家庭学習の習慣を身につけさせる。</p>

#### (3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>観察・実験を行う際、自分で仮説を立て、実験計画を立てることで見通しをもった観察・実験を行う技能を育てる。</p> <p>小テストを行い、基礎基本の知識の定着を図る。</p>	<p>主体的に考える時間を設定し科学的な思考力の育成を図る。</p> <p>タブレットを用いた意見交換活動を行い、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p> <p>調べ学習を学期に1回設定し、思考力・判断力・表現力の育成を図る。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>小テストを定期的に行い、粘り強い取り組みを行おうとする態度を育てる。</p> <p>定期考査や到達度確認テストの振り返りを行わせ、自らの学習を調整しようとする態度を育てる。</p> <p>1、2学年の教材に適宜取り混ぜ、復習させるとともに家庭学習の習慣を身につけさせる。</p>